

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パイオラックス
 コード番号 5988 URL <http://www.piolax.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島津 幸彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部経理グループリーダー (氏名) 郷原 慎一 TEL 045-731-1211
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	14,733	16.8	2,241	48.5	2,434	39.2	1,718	28.4
26年3月期第1四半期	12,614	△1.2	1,509	△11.7	1,749	△8.7	1,339	11.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,447百万円 (△43.6%) 26年3月期第1四半期 2,566百万円 (40.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	138.19	—
26年3月期第1四半期	107.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	76,290	63,773	82.2
26年3月期	75,865	62,737	81.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 62,687百万円 26年3月期 61,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	22.50	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,700	5.2	3,300	△3.5	3,600	△6.7	2,300	△17.6	184.91
通期	56,600	3.4	6,900	△8.8	7,500	△11.2	4,600	△19.6	369.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	13,084,700株	26年3月期	13,084,700株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	646,142株	26年3月期	646,117株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	12,438,577株	26年3月期1Q	12,438,661株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(参考資料)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税率引上げによる影響がありましたものの、政府の経済政策等により個人消費、雇用情勢が底堅く推移し、全体として緩やかな景気回復が見られました。一方米国の景気は概ね堅調に推移しているほか、新興国の成長の鈍化が続いておりますが、世界経済の回復は穏やかに推移するものと思われまます。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、消費税率の引上げによる影響等が懸念されましたが、国内生産台数は2,244千台と前年同期比4.0%の増加となりました。

このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、グローバルに拡販活動を継続的に推進いたしました結果、連結売上高は14,733百万円と、前期比2,118百万円(16.8%)の増収となりました。

一方利益面におきましては、増収効果に加え、より一層の合理化を推進いたしました結果、連結営業利益は2,241百万円(前期比48.5%増)、連結経常利益は2,434百万円(前期比39.2%増)、連結四半期純利益は1,718百万円(前期比28.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(自動車関連等)

グローバルに拡販活動を積極的に推進いたしました結果、売上高は13,868百万円(前期比17.2%増)となりました。一方利益面においては、増収効果に加え、収益改善活動を推進いたしました結果、営業利益は2,391百万円(前期比45.9%増)となりました。

(医療機器)

開発販売した新製品が好調に推移いたしました結果、売上高は864百万円(前期比10.1%増)となりました。一方利益面においては、この4月に実施された保険償還価格の影響に加え、販売促進費等の固定費が増加したことにより、営業利益は20百万円(前期比46.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産合計は、受取手形及び売掛金、有形固定資産の増加等により425百万円増加し、76,290百万円となりました。

負債合計は、買掛金、未払法人税等の減少等により610百万円減少し、12,517百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の増加等により1,036百万円増加し、63,773百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年5月12日の「平成26年3月期 決算短信」で公表した数値から変更しておりません。

なお、本業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,767	16,563
受取手形及び売掛金	13,763	14,082
有価証券	187	187
商品及び製品	3,933	3,957
仕掛品	1,574	1,548
原材料及び貯蔵品	1,521	1,532
その他	2,200	2,257
貸倒引当金	△48	△61
流動資産合計	39,900	40,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,019	4,936
機械装置及び運搬具(純額)	7,572	7,235
工具、器具及び備品(純額)	1,888	2,089
土地	5,159	5,146
リース資産(純額)	70	68
建設仮勘定	1,768	2,168
有形固定資産合計	21,478	21,643
無形固定資産		
のれん	9	8
その他	904	922
無形固定資産合計	913	930
投資その他の資産		
投資有価証券	12,278	12,391
その他	1,294	1,258
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	13,573	13,649
固定資産合計	35,965	36,224
資産合計	75,865	76,290

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,467	3,162
短期借入金	778	960
未払法人税等	1,847	687
引当金	811	421
その他	3,381	4,378
流動負債合計	10,286	9,610
固定負債		
引当金	109	133
資産除去債務	18	18
その他	2,714	2,754
固定負債合計	2,842	2,906
負債合計	13,128	12,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,696	2,696
利益剰余金	54,426	55,734
自己株式	△710	△710
株主資本合計	59,373	60,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,084	1,176
為替換算調整勘定	1,427	1,071
退職給付に係る調整累計額	△248	△242
その他の包括利益累計額合計	2,263	2,006
少数株主持分	1,099	1,086
純資産合計	62,737	63,773
負債純資産合計	75,865	76,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	12,614	14,733
売上原価	9,223	10,336
売上総利益	3,391	4,396
販売費及び一般管理費	1,881	2,154
営業利益	1,509	2,241
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	15	20
持分法による投資利益	142	188
その他	84	57
営業外収益合計	250	274
営業外費用		
支払利息	1	20
為替差損	—	42
固定資産廃棄損	1	9
賃貸収入原価	2	1
その他	5	6
営業外費用合計	10	81
経常利益	1,749	2,434
特別利益		
受取補償金	334	—
特別利益合計	334	—
税金等調整前四半期純利益	2,083	2,434
法人税等	737	695
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345	1,738
少数株主利益	6	19
四半期純利益	1,339	1,718

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345	1,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	85
為替換算調整勘定	1,054	△344
持分法適用会社に対する持分相当額	166	△32
その他の包括利益合計	1,220	△290
四半期包括利益	2,566	1,447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,590	1,461
少数株主に係る四半期包括利益	△23	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	11,829	785	12,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	11,829	785	12,614
セグメント利益	1,638	38	1,677

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,677
全社費用(注)	△177
セグメント間取引消去	12
その他の調整額	△3
連結損益計算書の営業利益	1,509

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	13,868	864	14,733
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	13,868	864	14,733
セグメント利益	2,391	20	2,412

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,412
全社費用(注)	△182
セグメント間取引消去	15
その他の調整額	△3
連結損益計算書の営業利益	2,241

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

(参考資料)

[所在地別セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,520	1,956	2,570	566	12,614	—	12,614
(2)セグメント間の内部売上高	1,022	8	271	1	1,303	△1,303	—
計	8,543	1,965	2,841	568	13,918	△1,303	12,614
営業利益	1,222	185	110	64	1,583	△73	1,509

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,831	2,646	3,175	1,079	14,733	—	14,733
(2)セグメント間の内部売上高	1,236	14	433	4	1,690	△1,690	—
計	9,068	2,660	3,609	1,084	16,423	△1,690	14,733
営業利益	1,419	338	326	162	2,248	△6	2,241